

- 問1 愛知県は日本最大の自動車工業地帯を擁していますが、瀬戸市の伝統産業である陶磁器の技術が、現代の自動車工業にどのように貢献しているといえますか。その説明として最も適切なものを選びなさい。 (2025年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 伝統的な職人の徒弟制度をモデルにして、自動車工場の効率的な労働管理を行っている。 | 2. 陶磁器の成形・焼成技術を発展させ、耐熱性や絶縁性に優れた精密部品を供給している。 | 3. 粘土の採掘で培った土木技術を利用して、自動車工場の敷地造成を行っている。 | 4. 陶磁器の絵付け技術を応用し、自動車の車体における繊細な塗装工程を担っている。 |
|---|---|---|---|
- 問2 ぶどうの生産量が全国1位である県について、その地理的な特徴や農業の様子として最も適当なものはどれか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|
| 1. 内陸県に位置し、盆地の扇状地などで栽培が盛んである | 2. 内陸県に位置し、高冷地でのレタスなどの抑制栽培が盛んである | 3. 太平洋側に位置し、温暖な気候を生かした野菜の促成栽培が盛んである | 4. 日本海側に位置し、広大な平野で水田単作が行われている |
|------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|
- 問3 日本の都道府県別の工業出荷額の内訳において、パルプ・紙・紙加工品の割合が約4.9%を占めており、かつ輸送用機械器具の割合が約25.6%と極めて高くなっている都道府県はどこか。 (2021年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 静岡県 | 2. 愛媛県 | 3. 北海道 | 4. 愛知県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問4 2019年の工業統計において、製造品出荷額の上位を占める愛知県や静岡県に共通する特徴として、最も大きな割合を占める工業部門とその具体的な生産品の内容について説明したものを選びなさい。 (2024年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 化学工業が中心であり、プラスチックや医薬品などの化学製品を大規模に製造している。 | 2. 金属製品工業が中心であり、建築材料や工具などの金属加工品を製造している。 | 3. 輸送用機械工業が中心であり、自動車やその部品、オートバイなどを製造している。 | 4. 電気機械工業が中心であり、スマートフォンや半導体などの電子部品を製造している。 |
|---|---|---|--|
- 問5 人口密度が1平方キロメートルあたり約4600人と非常に高く、人口が増加傾向にある愛知県のような都市部では、昼夜間人口比率が100%を超えています。このような現象が起こる主な理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 周辺の地域から通勤や通学のために流入する人口が、その地域から流出する人口を上回っているため | 2. 大規模な集合住宅の建設が周辺部で進んだ結果、夜間に居住する人口が昼間の人口を上回ったため | 3. 出生率が死亡率を大きく上回り、自然増によって年少人口の割合が周辺地域よりも高くなっているため | 4. 観光資源が豊富であり、宿泊を伴わない日帰り観光客が夜間もそのまま滞在し続ける仕組みがあるため |
|--|---|---|---|
- 問6 長野県白馬村における2015年から2019年にかけての外国人観光客の延べ宿泊者数の動向について、統計上の変化を説明したものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. ヨーロッパからの延べ宿泊者数は、2015年から2019年にかけての5年間で、前年を下回ることなく毎年連続して増加し続けている。 | 2. アジア地域からの延べ宿泊者数は、増加の割合においてオセアニア地域を大きく上回り、全地域の中で最も高い成長率を記録している。 | 3. 2015年と比較して2019年は調査された全地域で宿泊者数が増加しており、特にオセアニアからの宿泊者は5万件台から17万件台へと3倍以上の大幅な伸びを見せている。 | 4. 調査が開始された2015年時点において、アジア、北アメリカ、ヨーロッパ、オセアニアの全地域を合計した延べ宿泊者数は、すでに15万人を超えていた。 |
|--|--|--|---|
- 問7 中部地方の太平洋沿岸部で行われている、温室やビニールハウスを活用した「施設園芸農業」の利点について、その背景や目的を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 広大な土地に大規模な機械を導入することで、土地の単位面積あたりの収穫量を増やし、穀物を大量生産できる。 | 2. 自然環境の影響を抑え、気温や湿度を管理することで、季節を問わず計画的に作物を生産・出荷できる。 | 3. 高冷地の冷涼な夏の気候を活かして、他の地域よりも収穫の時期をあえて遅らせることで、競合を避けて高い価格で販売できる。 | 4. 大消費地に近い立地を活かして、収穫したばかりの鮮度が高い野菜を、輸送コストを抑えて市場へ届けることができる。 |
|--|--|---|---|
- 問8 長野県およびその周辺の県（山梨、新潟、静岡）における、消費生活や交通事情の特徴について述べた文として、適切なものを選択してください。 (2018年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|--|
| 1. 自家用車保有台数が多く、消費者物価地域差指数が東京圏に比べて低い傾向にある。 | 2. 地価が非常に高騰しているため、消費者物価地域差指数が全国で最も高い。 | 3. 通勤・通学時間は東京圏よりも長い、住宅の広さによって生活の質が保たれている。 | 4. 人口密度が高いため、1世帯あたりの住宅延べ面積は東京都より狭い傾向にある。 |
|---|---------------------------------------|---|--|
- 問9 日本の本州中部の内陸に位置する県のうち、明治時代に官営の富岡製糸場が建設され、現在は北関東工業地域の一部として工業が発展している都道府県はどこか。 (2021年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 新潟県 | 2. 埼玉県 | 3. 長野県 | 4. 群馬県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問10 中部地方の各県における伝統的な地場産業について述べた説明として、最も適切なものを選択してください。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 福井県では、会津盆地から伝わった技術を用いた漆器である「会津塗」が、県内最大の地場産業となっている。 | 2. 石川県の金沢市周辺では、京都の伝統工芸である「西陣織」の最大級の生産拠点が形成されている。 | 3. 石川県では、輪島市を中心に、漆を塗り重ねて作られる漆器である「輪島塗」の生産が受け継がれている。 | 4. 新潟県では、岩手県から伝来した「南部鉄器」の技法を応用した、伝統的な金属工芸品の生産が盛んである。 |
|---|--|---|--|
- 問11 岐阜県などの林業が盛んな地域では、人工林の管理において、立木の一部を伐採して樹木の間隔を広げる作業が行われます。日光が地面に届くようにすることで、残された木を健全で大きな木に育てるために行われるこの作業の名称として正しいものを選びなさい。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 下刈り | 2. 植林 | 3. 皆伐 | 4. 間伐 |
|--------|-------|-------|-------|
- 問12 中部地方の中央部を南北に貫くように、3,000m級の山々が連なる3つの山脈があります。北から順に位置するこれら3つの山脈の名称をまとめ、 「日本アルプス」の構成として正しいものはどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|--------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈 | 2. 飛騨山脈、木曽山脈、奥多摩山地 | 3. 奥羽山脈、越後山脈、赤石山脈 | 4. 飛騨山脈、越後山脈、赤石山脈 |
|-------------------|--------------------|-------------------|-------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 陶磁器の成形・焼成技術を発展させ、耐熱性や絶縁性に優れた精密部品を供給している。	瀬戸市の地場産業である陶磁器生産には、原料となる鉱物の配合や、高温で焼き固める高度なノウハウが蓄積されています。これらの伝統技術を科学的に進化させることで、金属よりも熱に強く摩耗しにくいファインセラミックスが生み出されました。これが同じ愛知県内で盛んな自動車工業において、エンジンの点火プラグや排気ガス浄化用センサーなどの重要部品として活用されることで、地域の産業が密接に連携しています。
問2	答え 1 内陸県に位置し、盆地の扇状地などで栽培が盛んである	ぶどうの生産量が全国1位の県は山梨県である。山梨県は海に面していない内陸県であり、甲府盆地の扇状地など水はけの良い地形を生かして果樹栽培を行っている。「高冷地でのレタス」は同じ内陸県である長野県の特徴であり、誤答として選ばれやすい。「日本海側」は新潟県や山形県など、「太平洋側」は高知県や宮崎県などの特徴である。
問3	答え 1 静岡県	静岡県は、富士山の湧水を利用したパルプ・紙・紙加工品製造業と、自動車やオートバイなどの輸送用機械器具製造業のどちらも盛んなことが大きな特徴である。選択肢にある北海道や愛媛県も製紙業が盛んな地域として知られるが、輸送用機械の割合がこれほど高いシェアを占めるのは、オートバイ産業の発祥地や自動車工場の拠点を持つ静岡県ならではの特色である。
問4	答え 3 輸送用機械工業が中心であり、自動車やその部品、オートバイなどを製造している。	中部地方から東海地方にかけての工業地帯・地域（中京工業地帯や東海工業地域）では、一貫して輸送用機械工業の割合が高いことが特徴です。愛知県の自動車、静岡県のオートバイや自動車部品などは、日本の輸出産業を支える中核となっており、統計データにおいてもその出荷額の大きさが顕著に現れます。
問5	答え 1 周辺の地域から通勤や通学のために流入する人口が、その地域から流出する人口を上回っているため	昼夜間人口比率は、夜間の居住人口に対する昼間人口（常住人口＋流入人口－流出人口）の割合を示したものです。名古屋市のような大都市を抱える地域では、企業や学校が集中しているため、周辺の自治体から多くの人々が仕事や勉強のために集まります。その結果、昼間の人口が夜間の居住人口を上回り、比率が100%を超えることになります。
問6	答え 3 2015年と比較して2019年は調査された全地域で宿泊者数が増加しており、特にオセアニアからの宿泊者は5万件台から17万件台へと3倍以上の大幅な伸びを見せている。	白馬村の観光統計によると、2015年から2019年にかけて全ての地域で外国人観光客の延べ宿泊者数が増加しています。特にオセアニア地域は約5万件から約17万件へと3.4倍近い急成長を遂げているのが最大の特徴です。ヨーロッパ地域については期間全体で見れば増加していますが、年によっては微減するなどの変動があるため「毎年連続して増加」という説明は不適切です。また、2015年の合計宿泊者数は15万人には達しておらず、計算ミスを誘う選択肢にも注意が必要です。
問7	答え 2 自然環境の影響を抑え、気温や湿度を管理することで、季節を問わず計画的に作物を生産・出荷できる。	施設園芸農業の最大の目的は、建物によって内部の環境をコントロールすることにあります。これにより、本来の生育時期ではない季節に栽培したり、天候不順による被害を防いだりすることが可能になり、市場の需要に合わせて安定的に出荷できるようになります。選択肢にある「都市に近い立地を活かす」ものは近郊農業、「収穫時期を遅らせる」ものは抑制栽培の特徴を説明したものです。
問8	答え 1 自家用車保有台数が多く、消費者物価地域差指数が東京圏に比べて低い傾向にある。	地方圏では、日常生活の足として自動車が欠かせないため、長野県の自家用車保有台数は1世帯あたり約1.97台と、東京都の約0.67台に比べて大幅に多くなっています。経済面では、住宅費などが都心部に比べて抑えられることから、消費者物価地域差指数（物価水準の差を示す指標）が東京圏に比べて低くなる傾向が見られます。これらの指標は、大都市圏と地方圏の生活構造の差を鮮明に示しています。
問9	答え 4 群馬県	群馬県は海に面していない内陸県の一つで、世界文化遺産に登録された富岡製糸場があることで知られています。現在は北関東工業地域の中核として、機械工業などが盛んに行われています。長野県や埼玉県も内陸県ですが、富岡製糸場や北関東工業地域の特徴から群馬県が正解となります。新潟県は日本海側に位置する県です。
問10	答え 3 石川県では、輪島市を中心に、漆を塗り重ねて作られる漆器である「輪島塗」の生産が受け継がれている。	北陸地方（特に石川県）の伝統産業として代表的なのが輪島塗です。会津塗は福島県、南部鉄器は岩手県、西陣織は京都府が主な産地であり、地理的分野の入試問題では、これら伝統的工芸品の名称と都道府県名（地域名）を正確に結びつける力が問われます。
問11	答え 4 間伐	人工林において木々が成長して密集すると、日光が遮られてそれぞれの木の生育が悪くなるため、立木の一部を間引く必要があります。この作業によって、残った木に十分な光が当たり、根がしっかり張った良質な木材が育つようになります。また、地表にも日光が届くことで下草が生え、土砂崩れを防ぐなど森林の保水能力や防災機能を高める効果もあります。
問12	答え 1 飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈	中部地方には、北から飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈という険しい3つの山脈が並んでおり、これらはまとめて日本アルプス（別名：日本の屋根）と呼ばれます。越後山脈は新潟県側に位置する山脈であり、奥多摩山地は関東地方に位置するため、日本アルプスの構成には含まれません。